

運用報告書 (全体版)

第20期<決算日2020年8月31日>

One国内株オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|-----------------------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／国内／株式 | |
| 信託期間 | 2000年8月30日から無期限です。 | |
| 運用方針 | マクロの投資環境の変化に応じて、その時々で最適と判断される投資スタイルで運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | One国内株オープン | One国内株オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 |
| | One国内株オープンマザーファンド* | わが国の上場株式を主要投資対象とします。 |
| 運用方法 | <p>「東証株価指数 (TOPIX)」を運用に当たってのベンチマークとし、ベンチマークを上回る投資効果をめざします。</p> <p>マザーファンドにおいては、通貨動向、市場関係指標、景気指標等の調査に基づき、マクロ投資環境を見極めます。</p> <p>投資環境の変化に応じて、成長系 (グロース系)、割安系 (バリュー系)、大型、中小型といった視点等から、その時々で最適と思われる投資スタイルを採用します。</p> <p>個別銘柄の選択は、利益成長、資本効率、キャッシュフローベースの企業価値等の視点から、成長力および割安性その他の要因を見極めて行います。</p> | |
| 組入制限 | マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。 | |
| 分配方針 | 決算日 (原則として8月29日。休業日の場合は翌営業日。) に、配当収入および売買益 (評価益を含みます。) 等については信託財産に留保することを基本としつつ、市場金利水準、市況動向、基準価額水準等を勘案した上で、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。 | |

愛称：自由演技

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「One国内株オープン」は、2020年8月31日に第20期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
 お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

One国内株オープン

■最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税込み 分配金 | | 東証株価指数 (TOPIX) (ベンチマーク) | | 株式組入 率 | 株式先物 率 | 純資産 総額 |
|------------------|---------------|------------|-------|-------------------------------|------------|-----------|-----------|--------------|
| | | 騰落 | 騰落率 | 騰落 | 騰落率 | | | |
| 16期 (2016年8月29日) | 円 14,387 | 円 0 | 1.4 | ポイント 1,313.24 | % △14.6 | % 95.5 | % 3.9 | 百万円 2,699 |
| 17期 (2017年8月29日) | 19,857 | 0 | 38.0 | 1,597.76 | 21.7 | 92.4 | 6.5 | 21,048 |
| 18期 (2018年8月29日) | 22,588 | 0 | 13.8 | 1,739.60 | 8.9 | 99.2 | — | 26,584 |
| 19期 (2019年8月29日) | 19,416 | 0 | △14.0 | 1,490.17 | △14.3 | 99.6 | — | 21,797 |
| 20期 (2020年8月31日) | 22,871 | 0 | 17.8 | 1,618.18 | 8.6 | 99.1 | — | 16,852 |

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (㈩東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX) (ベンチマーク) | | 株式組入 率 | 株式先物 率 |
|--------------------|----------|--------|-------------------------------|--------|-----------|-----------|
| | 騰落 | 騰落率 | 騰落 | 騰落率 | | |
| (期首) 2019年8月29日 | 円 19,416 | % — | ポイント 1,490.17 | % — | % 99.6 | % — |
| 8月末 | 19,723 | 1.6 | 1,511.86 | 1.5 | 99.1 | — |
| 9月末 | 20,826 | 7.3 | 1,587.80 | 6.6 | 98.6 | — |
| 10月末 | 21,589 | 11.2 | 1,667.01 | 11.9 | 98.6 | 0.4 |
| 11月末 | 22,302 | 14.9 | 1,699.36 | 14.0 | 93.1 | 6.1 |
| 12月末 | 22,677 | 16.8 | 1,721.36 | 15.5 | 95.1 | 2.9 |
| 2020年1月末 | 22,178 | 14.2 | 1,684.44 | 13.0 | 97.4 | 1.4 |
| 2月末 | 19,576 | 0.8 | 1,510.87 | 1.4 | 96.8 | 2.8 |
| 3月末 | 18,055 | △7.0 | 1,403.04 | △5.8 | 97.4 | 0.5 |
| 4月末 | 19,801 | 2.0 | 1,464.03 | △1.8 | 98.0 | 0.0 |
| 5月末 | 21,671 | 11.6 | 1,563.67 | 4.9 | 98.2 | 0.0 |
| 6月末 | 21,586 | 11.2 | 1,558.77 | 4.6 | 97.8 | — |
| 7月末 | 20,952 | 7.9 | 1,496.06 | 0.4 | 97.7 | — |
| (期末) 2020年8月31日 | 22,871 | 17.8 | 1,618.18 | 8.6 | 99.1 | — |

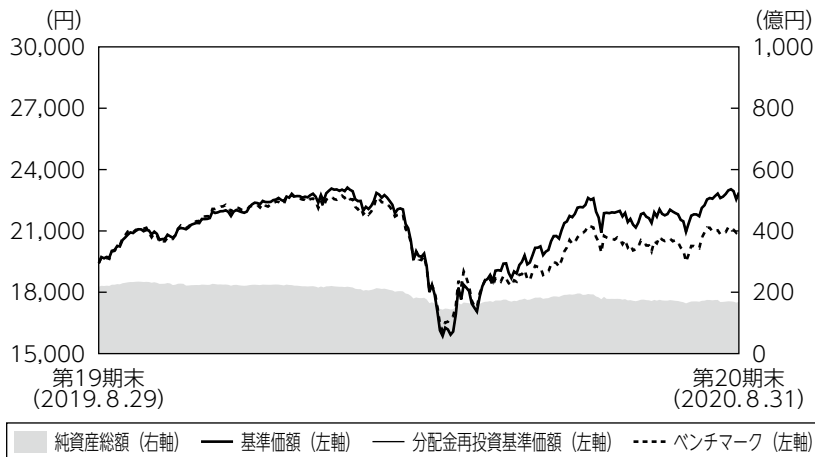
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

基準価額等の推移



第20期首：19,416円
第20期末：22,871円
(既払分配金0円)
騰落率：17.8%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界的に景気悪化・後退懸念が台頭する中、一時的に株式市場は調整しました。しかし、主要国の金融政策や財政出動により、当初見込みよりも景気悪化の度合いが限定的になるのではないかと期待から、株式市場が上昇したことや、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い生まれる新たな需要を取り込むことができる成長株の株価が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

期初から2020年2月上旬にかけては、米中貿易協議の進展に対する期待や、緩和的な市場環境などから、国内株式市場は上昇基調になりました。しかし2月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界経済の先行きに対する懸念が台頭し、大きく下落しました。しかし、3月下旬からは、主要国の金融政策や財政出動により、当初見込みよりも景気悪化の度合いが限定的になるのではないかとの期待から、株式市場は回復しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

One国内株オープンマザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持するよう運用しました。

●One国内株オープンマザーファンド

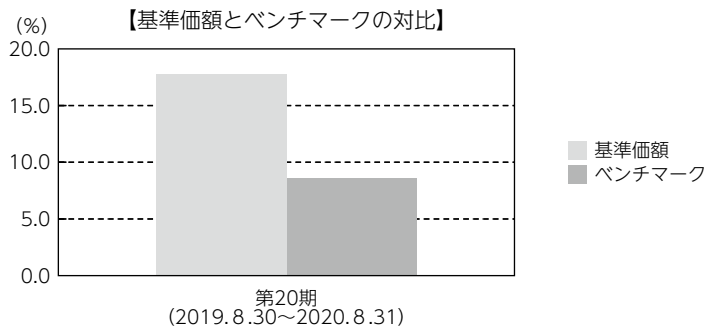
TOPIX100に属する大型株の組入比率が、ベンチマークである東証株価指数（TOPIX）対比で低くなり過ぎないように注意を払いつつ、独自の成長力を持つ小型株の組入れを積極的に行いました。相場が不安定感を増し、中小型株が大きく下落した後の2020年4月以降に、大型株から中小型株へのウェイトシフトを行いました。期末にかけては、中小型株の回復が想定よりも大きくなったため、再び大型株の組入比率を引き上げました。

※運用状況については14ページをご参照ください。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で8.6%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを9.2%上回りました。国内株式市場が不安定感を増し、中小型株が大きく下落した後の2020年4月以降に、大型株から中小型株へのウェイトシフトしたことが奏功しました。個別銘柄では、芸能人のファンサイトを運営する「エムアップ」、スーパーのフランチャイズ展開をする「神戸物産」などの保有がプラスに寄与しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

| 項目 | 当期 |
|------------|---------------------------|
| | 2019年8月30日 ～2020年8月31日 |
| 当期分配金（税引前） | －円 |
| 対基準価額比率 | －% |
| 当期の収益 | －円 |
| 当期の収益以外 | －円 |
| 翌期繰越分配対象額 | 12,871円 |

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、One国内株オープンマザーファンドを組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドに行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●One国内株オープンマザーファンド

引き続きマクロの投資環境の変化に応じて、投資スタイルを適宜変更します。業績拡大期待の高い銘柄や、収益性・資産価値・配当を含む株主還元姿勢の面から見た株価バリュエーションが割安な銘柄の組入比率を高めていく方針です。大型株・小型株の組入比率、バリュー（割安）株・グロース（成長）株の組入比率も、相場環境を見ながら柔軟に比率を変更していきます。

■1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第20期 | | 項目の概要 |
|-------------|-----------------------------|---------|--|
| | (2019年8月30日 ～2020年8月31日) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 374円 | 1.767% | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は21,145円です。 |
| (投信会社) | (178) | (0.842) | 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (178) | (0.842) | 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 |
| (受託会社) | (18) | (0.083) | 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 30 | 0.142 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料 |
| (株式) | (30) | (0.141) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.001) | |
| (c) その他費用 | 0 | 0.002 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (監査費用) | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 |
| 合計 | 404 | 1.911 | |

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みません。

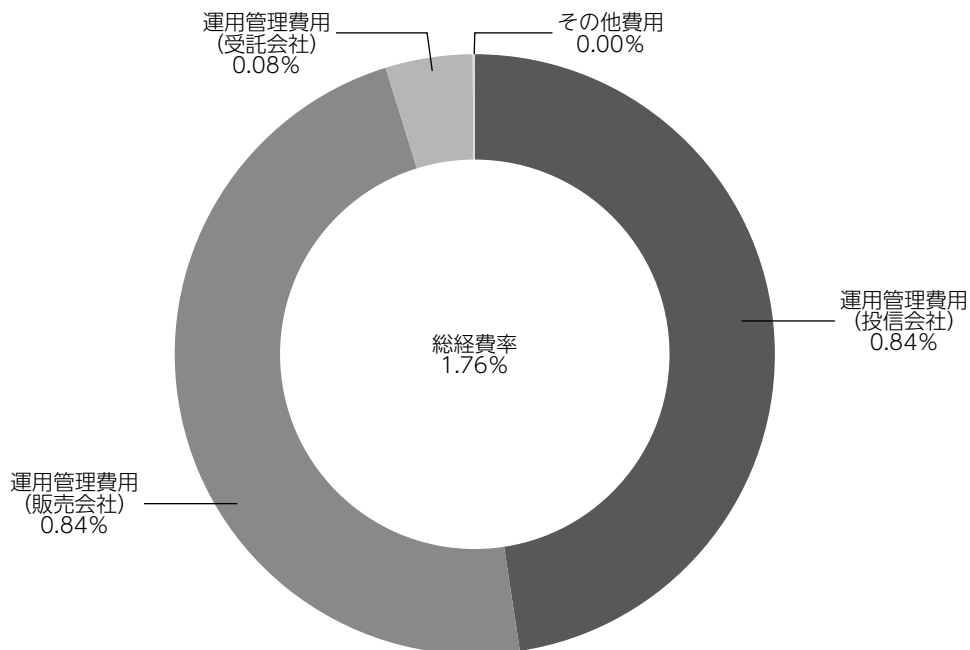
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

| | 設 定 | | 解 約 | |
|-------------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| One国内株オープンマザーファンド | 千□ 222,497 | 千円 206,540 | 千□ 8,310,016 | 千円 8,980,850 |

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | One国内株オープンマザーファンド |
|-------------------------------|-------------------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 117,001,255千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 41,975,593千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a)／(b) | 2.78 |

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

【One国内株オープンにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------|
| 売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A) | 28,044千円 |
| う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B) | 5,675千円 |
| (B)／(A) | 20.2% |

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうちこのファンドに対応するものを含みます。

【One国内株オープンマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

| 区 分 | 当 期 | | | 期 | | |
|-----|---------------|--------------------|-----------|---------------|--------------------|-----------|
| | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | B/A | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | D/C |
| 株 式 | 百万円 67,435 | 百万円 12,229 | % 18.1 | 百万円 49,566 | 百万円 8,816 | % 17.8 |

平均保有割合 45.6%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

| 種 類 | 当 期 | | 当 期 末 保 有 額 |
|-----|----------|----------|-------------|
| | 買 付 額 | 売 付 額 | |
| 株 式 | 百万円 - | 百万円 - | 百万円 24 |

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

| 種 類 | 当 期 | |
|-----|-----|------------|
| | 買 | 付 額 |
| 株 式 | | 百万円 409 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

親投資信託残高

| | 期首 (前期末) | 当 期 末 | |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| One国内株オープンマザーファンド | 千□ 22,707,808 | 千□ 14,620,289 | 千円 16,845,498 |

■投資信託財産の構成

2020年8月31日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| One 国内株オープンマザーファンド | 16,845,498 | 98.5 |
| コール・ローン等、その他 | 248,609 | 1.5 |
| 投資信託財産総額 | 17,094,108 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月31日)現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|--------------------------|-----------------|
| (A) 資 産 | 17,094,108,088円 |
| コール・ローン等 | 228,779,956 |
| One 国内株オープンマザーファンド(評価額) | 16,845,498,132 |
| 未 収 入 金 | 19,830,000 |
| (B) 負 債 | 241,510,653 |
| 未 払 解 約 金 | 89,783,564 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 151,590,744 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 136,345 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 16,852,597,435 |
| 元 本 | 7,368,456,839 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 9,484,140,596 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 7,368,456,839口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D) | 22,871円 |

(注) 期首における元本額は11,226,427,569円、当期中における追加設定元本額は900,372,647円、同解約元本額は4,758,343,377円です。

■損益の状況

当期 自2019年8月30日 至2020年8月31日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|-----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △57,763円 |
| 受 取 利 息 | 15,403 |
| 支 払 利 息 | △73,166 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 2,798,790,210 |
| 売 買 益 | 3,781,769,395 |
| 売 買 損 | △982,979,185 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △348,242,094 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 2,450,490,353 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | △1,118,615,463 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 8,152,265,706 |
| (配 当 等 相 当 額) | (5,251,981,534) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (2,900,284,172) |
| (G) 合 計(D+E+F) | 9,484,140,596 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G) | 9,484,140,596 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | 8,152,265,706 |
| (配 当 等 相 当 額) | (5,252,268,976) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (2,894,996,730) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 1,331,874,890 |

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|---------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 297,308,063円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 249,628,586 |
| (c) 収 益 調 整 金 | 8,152,265,706 |
| (d) 分 配 準 備 積 立 金 | 784,938,241 |
| (e) 当期分配対象額(a+b+c+d) | 9,484,140,596 |
| (f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額 | 12,871.27 |
| (g) 分 配 金 | 0 |
| (h) 1 万 口 当 た り 分 配 金 | 0 |

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

One国内株オープンマザーファンド

運用報告書

第2期 (決算日 2020年8月31日)

(計算期間 2019年8月30日～2020年8月31日)

One国内株オープンマザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 信託期間 | 2019年2月22日から無期限です。 |
| 運用方針 | マクロの投資環境の変化に応じて、その時々で最適と判断される投資スタイルで運用を行います。 |
| 主要投資対象 | わが国の上場株式を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 株式への投資（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）には、制限を設けません。 |

■設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 東証株価指数(TOPIX) | | 株式組入率 比 | 株式先物率 比 | 純資産額 |
|---------------------|--------|------|-----------------|------|------------|------------|--------|
| | 期騰落 | 中率 | (ベンチマーク) | 期騰落 | | | |
| (設定日) 2019年2月22日 | 円 | % | ポイント (2月21日) | | % | % | 百万円 |
| | 10,000 | - | 1,613.50 | | - | - | 25,241 |
| 1期 (2019年8月29日) | 9,616 | △3.8 | 1,490.17 | △7.6 | 99.4 | - | 23,185 |
| 2期 (2020年8月31日) | 11,522 | 19.8 | 1,618.18 | 8.6 | 99.1 | - | 46,741 |

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(㈩東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、㈩東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、㈩東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、㈩東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

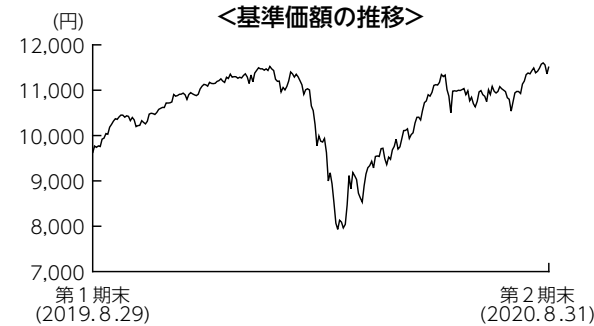
■当期中の基準価額と市況の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 東証株価指数(TOPIX) (ベンチマーク) | | 株式組入率 比 | 株式先物率 比 |
|-------------------------|------------|--------|---------------------------|--------|------------|------------|
| | | 騰 落 率 | | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2019年 8 月 29 日 | 円 9,616 | % - | ポイント 1,490.17 | % - | % 99.4 | % - |
| 8 月 末 | 9,768 | 1.6 | 1,511.86 | 1.5 | 99.0 | - |
| 9 月 末 | 10,329 | 7.4 | 1,587.80 | 6.6 | 98.7 | - |
| 10 月 末 | 10,722 | 11.5 | 1,667.01 | 11.9 | 98.5 | 0.4 |
| 11 月 末 | 11,090 | 15.3 | 1,699.36 | 14.0 | 93.1 | 6.1 |
| 12 月 末 | 11,291 | 17.4 | 1,721.36 | 15.5 | 95.0 | 2.9 |
| 2020年 1 月 末 | 11,059 | 15.0 | 1,684.44 | 13.0 | 97.5 | 1.4 |
| 2 月 末 | 9,775 | 1.7 | 1,510.87 | 1.4 | 96.8 | 2.8 |
| 3 月 末 | 9,031 | △6.1 | 1,403.04 | △5.8 | 97.5 | 0.5 |
| 4 月 末 | 9,919 | 3.2 | 1,464.03 | △1.8 | 97.9 | 0.0 |
| 5 月 末 | 10,870 | 13.0 | 1,563.67 | 4.9 | 98.1 | 0.0 |
| 6 月 末 | 10,843 | 12.8 | 1,558.77 | 4.6 | 97.8 | - |
| 7 月 末 | 10,539 | 9.6 | 1,496.06 | 0.4 | 97.7 | - |
| (期 末) 2020年 8 月 31 日 | 11,522 | 19.8 | 1,618.18 | 8.6 | 99.1 | - |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

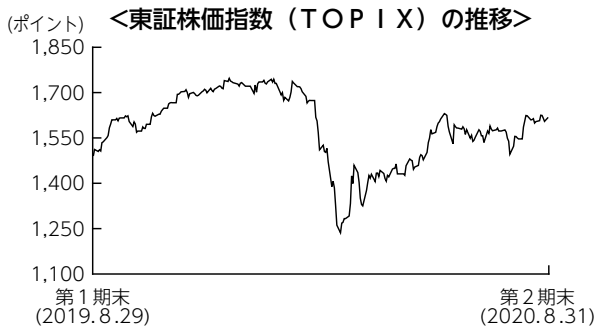


基準価額の推移

当期末の基準価額は11,522円となり、前期末比から19.8%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界的に景気悪化・後退懸念が台頭する中、一時的に株式市場は調整しました。しかし、主要国の金融政策や財政出動により、当初見込みよりも景気悪化の度合いが限定的になるのではないかとの期待から、株式市場が上昇したことや、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い生まれる新たな需要を取り込むことができる成長株の株価が上昇したことから、基準価額は上昇しました。



投資環境

期初から2020年2月上旬にかけては、米中貿易協議の進展に対する期待や、緩和的な市場環境などから、国内株式市場は上昇基調になりました。しかし2月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界経済の先行きに対する懸念が台頭し、大きく下落しました。しかし、3月下旬からは、主要国の金融政策や財政出動により、当初見込みよりも景気悪化の度合いが限定的になるのではないかとの期待から、株式市場は回復しました。

ポートフォリオについて

TOPIX 100に属する大型株の組入比率が、ベンチマークである東証株価指数（TOPIX）対比で低くなり過ぎないように注意を払いつつ、独自の成長力を持つ小型株の組入れを積極的に行いました。相場が不安定感を増し、中小型株が大きく下落した後の2020年4月以降に、大型株から中小型株へのウェイトシフトを行いました。期末にかけては、中小型株の回復が想定よりも大きくなったため、再び大型株の組入比率を引き上げました。

【運用状況】

(注1) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 業種は東証33業種分類によるものです。

○組入上位10業種

期首 (前期末)

| No. | 業種 | 組入比率 |
|-----|--------|-------|
| 1 | 情報・通信業 | 17.1% |
| 2 | 電気機器 | 11.9 |
| 3 | サービス業 | 6.5 |
| 4 | 卸売業 | 6.3 |
| 5 | 輸送用機器 | 6.3 |
| 6 | 医薬品 | 5.1 |
| 7 | 小売業 | 5.0 |
| 8 | 化学 | 5.0 |
| 9 | 機械 | 4.3 |
| 10 | 銀行業 | 3.7 |

期末

| No. | 業種 | 組入比率 |
|-----|--------|-------|
| 1 | 電気機器 | 18.1% |
| 2 | 情報・通信業 | 18.0 |
| 3 | 化学 | 6.2 |
| 4 | サービス業 | 6.0 |
| 5 | 輸送用機器 | 5.8 |
| 6 | 医薬品 | 5.6 |
| 7 | 機械 | 4.9 |
| 8 | 精密機器 | 4.4 |
| 9 | 小売業 | 4.1 |
| 10 | その他製品 | 4.0 |

○組入上位10銘柄

期首 (前期末)

| No. | 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|-------|-------------------|-------|------|
| 1 | エムアップ | 日本・円 | 4.4% |
| 2 | トヨタ自動車 | 日本・円 | 3.7 |
| 3 | ソフトバンクグループ | 日本・円 | 2.6 |
| 4 | ソニー | 日本・円 | 2.2 |
| 5 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 日本・円 | 2.0 |
| 6 | 武田薬品工業 | 日本・円 | 2.0 |
| 7 | 日本電信電話 | 日本・円 | 1.8 |
| 8 | キーエンス | 日本・円 | 1.7 |
| 9 | 三井住友フィナンシャルグループ | 日本・円 | 1.6 |
| 10 | 神戸物産 | 日本・円 | 1.4 |
| 組入銘柄数 | | 135銘柄 | |

期末

| No. | 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|-------|---------------|-------|------|
| 1 | エムアップホールディングス | 日本・円 | 5.2% |
| 2 | トヨタ自動車 | 日本・円 | 3.0 |
| 3 | ソフトバンクグループ | 日本・円 | 3.0 |
| 4 | ソニー | 日本・円 | 2.9 |
| 5 | キーエンス | 日本・円 | 2.2 |
| 6 | TDK | 日本・円 | 2.1 |
| 7 | 任天堂 | 日本・円 | 1.9 |
| 8 | ダイキン工業 | 日本・円 | 1.7 |
| 9 | 武田薬品工業 | 日本・円 | 1.7 |
| 10 | 第一三共 | 日本・円 | 1.7 |
| 組入銘柄数 | | 142銘柄 | |

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で8.6%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを11.2%上回りました。国内株式市場が不安定感を増し、中小型株が大きく下落した後の2020年4月以降に、大型株から中小型株へのウェイトシフトしたことが奏功しました。個別銘柄では、芸能人のファンサイトを運営する「エムアップ」、スーパーのフランチャイズ展開をする「神戸物産」などの保有がプラスに寄与しました。

今後の運用方針

引き続きマクロの投資環境の変化に応じて、投資スタイルを適宜変更します。業績拡大期待の高い銘柄や、収益性・資産価値・配当を含む株主還元姿勢の面から見た株価バリュエーションが割安な銘柄の組入比率を高めていく方針です。大型株・小型株の組入比率、バリュー（割安）株・グロース（成長）株の組入比率も、相場環境を見ながら柔軟に比率を変更していきます。

■ 1万口当たりの費用明細

| 項 目 | 当 期 | |
|-------------|------|---------|
| | 金 額 | 比 率 |
| (a) 売買委託手数料 | 15円 | 0.144% |
| （株 式） | (15) | (0.143) |
| （先物・オプション） | (0) | (0.001) |
| 合 計 | 15 | 0.144 |

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,562円）で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については5ページ（1万口当たりの費用明細）をご参照ください。

■売買及び取引の状況（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

(1) 株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---------|--|---------------------------|-------------------------|----------------|------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 内 上 場 | | 千株 36,205.1 (440.1) | 千円 67,435,197 (-) | 千株 25,897.1 | 千円 49,566,058 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

| 種 類 別 | | 買 建 | | 売 建 | |
|-------|--------|---------------|---------------|----------|----------|
| | | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 国 内 | 株式先物取引 | 百万円 10,362 | 百万円 10,154 | 百万円 - | 百万円 - |

(注) 金額は受渡代金です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|---------------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 117,001,255千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 41,975,593千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b) | 2.78 |

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2019年8月30日から2020年8月31日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

| 決 算 期 | | 当 期 | | | | |
|-------|---------------|--------------------|------|---------------|--------------------|------|
| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | B/A | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | D/C |
| | | | % | | | % |
| 株 式 | 百万円 67,435 | 百万円 12,229 | 18.1 | 百万円 49,566 | 百万円 8,816 | 17.8 |

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

| 種 類 | 当 期 | |
|-----|----------|--------------------------|
| | 買 付 額 | 売 付 額 |
| 株 式 | 百万円 - | 百万円 - |
| | | 当 期 末 保 有 額 百万円 24 |

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

| 種 類 | 当 期 |
|-----|------------|
| | 買 付 額 |
| 株 式 | 百万円 409 |

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------|
| 売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A) | 62,483千円 |
| う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B) | 11,420千円 |
| (B)/(A) | 18.3% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------|---------|-------|---------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 水産・農林業 (-%) | | | |
| サカタのタネ | 30 | - | - |
| 鉱業 (0.4%) | | | |
| 国際石油開発帝石 | 70 | 260 | 175,188 |
| 建設業 (3.1%) | | | |
| コムシスホールディングス | - | 70 | 207,340 |
| 大成建設 | 50 | 61.1 | 223,931 |
| 五洋建設 | 230 | 235.9 | 160,647 |
| 大和ハウス工業 | 70 | 120 | 340,860 |
| 住友電設 | - | 65 | 145,470 |
| 九電工 | - | 50 | 151,500 |
| 日揮ホールディングス | - | 160 | 187,360 |
| 食料品 (0.7%) | | | |
| アサヒグループホールディングス | - | 40 | 148,520 |
| サントリー食品インターナショナル | 30 | - | - |
| ニチレイ | 50 | - | - |
| 日本たばこ産業 | 95 | 80 | 158,600 |
| 繊維製品 (-%) | | | |
| 東レ | 180 | - | - |
| 化学 (6.3%) | | | |
| トクヤマ | 50 | 160 | 397,120 |
| 信越化学工業 | 18 | 36 | 463,860 |
| 東京応化工業 | - | 40 | 207,200 |
| 三菱ケミカルホールディングス | 240 | - | - |
| 住友ベークライト | - | 50 | 140,400 |
| 積水化学工業 | - | 90 | 152,730 |
| 扶桑化学工業 | - | 43 | 154,155 |
| 花王 | 40 | 40 | 322,760 |
| 太陽ホールディングス | 25 | - | - |
| D I C | - | 70 | 176,610 |
| 富士フィルムホールディングス | 50 | 80 | 403,680 |
| 新日本製薬 | 45.1 | - | - |
| メック | - | 90 | 166,320 |
| 信越ポリマー | - | 270 | 236,250 |
| ユニ・チャーム | - | 20 | 92,280 |
| 医薬品 (5.7%) | | | |
| 武田薬品工業 | 130 | 202 | 799,718 |
| 日本新薬 | 20 | 29 | 253,750 |
| 参天製薬 | 80 | - | - |
| J C R ファーマ | - | 13 | 148,070 |
| そーせいグループ | 70 | 200 | 257,200 |
| 第一三共 | 24 | 83.4 | 787,879 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------|---------|-------|---------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| カルナバイオサイエンス | - | 147.8 | 204,259 |
| ジーンテクノサイエンス | - | 295 | 181,720 |
| ステムリム | 86.9 | - | - |
| 石油・石炭製品 (0.9%) | | | |
| E N E O Sホールディングス | 560 | 977.3 | 406,165 |
| ゴム製品 (1.3%) | | | |
| T O Y O T I R E | - | 330 | 583,110 |
| ブリヂストン | 20 | - | - |
| ガラス・土石製品 (-%) | | | |
| A G C | 45 | - | - |
| 太平洋セメント | 40 | - | - |
| 日本特殊陶業 | 70 | - | - |
| 鉄鋼 (0.2%) | | | |
| 日本製鉄 | 100 | 110 | 114,895 |
| 非鉄金属 (0.9%) | | | |
| 住友金属鉱山 | 42.5 | 40 | 129,480 |
| 古河電気工業 | 40 | - | - |
| 住友電気工業 | - | 220 | 274,780 |
| 機械 (4.9%) | | | |
| 牧野フライス製作所 | 25 | - | - |
| N I T T O K U | - | 60 | 195,900 |
| 平田機工 | - | 26 | 158,080 |
| S M C | 4.8 | 10.2 | 594,150 |
| 小松製作所 | 67 | - | - |
| ダイキン工業 | 19.6 | 40.2 | 802,593 |
| ダイフク | - | 33.9 | 316,287 |
| C K D | - | 100 | 146,300 |
| セガサミーホールディングス | 140 | - | - |
| 日本精工 | 120 | - | - |
| I H I | - | 50 | 78,750 |
| 電気機器 (18.3%) | | | |
| 日清紡ホールディングス | - | 200 | 147,000 |
| イビデン | 30 | 95 | 315,875 |
| 日立製作所 | 78 | 147.6 | 521,028 |
| 三菱電機 | 80 | 163 | 238,469 |
| 富士電機 | - | 61.4 | 203,541 |
| 安川電機 | 30 | - | - |
| 日本電産 | 17.6 | 40 | 356,440 |
| テクノホライゾン・ホールディングス | - | 202.9 | 170,638 |
| インスペック | - | 47 | 141,000 |
| 日本電気 | 40 | 46.2 | 258,258 |
| 富士通 | 15 | 20 | 276,400 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|-------|-----------|---|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 | 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| アンリツ | 35 | 65 | 150,410 | |
| ソニー | 87 | 163 | 1,354,367 | |
| TDK | 6 | 88.4 | 973,284 | |
| 日本光電工業 | 40.5 | — | — | |
| キーエンス | 6.3 | 23.6 | 1,030,848 | |
| シスメックス | — | 35 | 323,995 | |
| カシオ計算機 | — | 160 | 273,440 | |
| ファナック | — | 10 | 186,050 | |
| ローム | 10 | — | — | |
| 太陽誘電 | — | 150 | 428,400 | |
| 村田製作所 | 59.1 | 97.4 | 611,672 | |
| キヤノン | 30 | — | — | |
| 東京エレクトロン | 7 | 19 | 515,850 | |
| 輸送用機器 (5.8%) | | | | |
| デンソー | 25 | — | — | |
| いすゞ自動車 | — | 150 | 157,350 | |
| トヨタ自動車 | 125 | 199.4 | 1,396,996 | |
| フタバ産業 | — | 310 | 171,740 | |
| 本田技研工業 | 75.3 | 98 | 267,442 | |
| スズキ | 25 | 90.8 | 394,889 | |
| ヤマハ発動機 | 43 | — | — | |
| 愛三工業 | — | 640 | 304,640 | |
| シマノ | 8 | — | — | |
| 精密機器 (4.4%) | | | | |
| テルモ | 70 | 93 | 400,830 | |
| トプコン | — | 150 | 128,100 | |
| オリンパス | — | 200 | 419,800 | |
| HOYA | 23 | 41.4 | 431,181 | |
| ノーリツ鋼機 | 145 | 343 | 546,056 | |
| ニプロ | 110 | 100 | 119,500 | |
| その他製品 (4.0%) | | | | |
| ブロッコリー | — | 83 | 127,820 | |
| フルヤ金属 | 33 | — | — | |
| バンダイナムコホールディングス | 25 | 42.3 | 278,630 | |
| ヨネックス | 146 | — | — | |
| 凸版印刷 | 110 | — | — | |
| 大日本印刷 | — | 120 | 270,480 | |
| ヤマハ | — | 60 | 310,200 | |
| 任天堂 | 7.6 | 15.4 | 873,796 | |
| 電気・ガス業 (0.8%) | | | | |
| 関西電力 | 110 | 160 | 167,040 | |
| イーレックス | 70 | 160 | 202,240 | |
| 陸運業 (1.1%) | | | | |
| 東日本旅客鉄道 | 25 | 26.5 | 182,770 | |
| 東海旅客鉄道 | 10 | 20.7 | 328,923 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|-----------------------|---------|-------|-----------|---|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 | 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 | |
| 日立物流 | 60 | — | — | |
| 海運業 (0.3%) | | | | |
| 日本郵船 | — | 80 | 132,640 | |
| 空運業 (0.2%) | | | | |
| 日本航空 | — | 40 | 84,560 | |
| 情報・通信業 (18.1%) | | | | |
| 日鉄ソリューションズ | 35 | 61.2 | 188,802 | |
| ラクーンホールディングス | 180 | — | — | |
| ネクソン | — | 90 | 223,470 | |
| エムアップホールディングス | 531.4 | 660 | 2,448,600 | |
| じげん | 60 | — | — | |
| イグニス | — | 55 | 170,225 | |
| GMOペイメントゲートウェイ | 9 | — | — | |
| コムチュア | — | 66 | 147,576 | |
| メディカル・データ・ビジョン | 30 | — | — | |
| A L B E R T | 4.2 | 22 | 145,640 | |
| UUUM | 10 | — | — | |
| ラクスル | — | 46 | 143,520 | |
| メルカリ | — | 32 | 153,920 | |
| チームスピリット | 10 | — | — | |
| アルテリア・ネットワークス | 100 | — | — | |
| EDULAB | 5 | — | — | |
| A I C R O S S | — | 60 | 124,560 | |
| JMDC | — | 25 | 201,000 | |
| Zホールディングス | — | 488 | 344,040 | |
| S B テクノロジー | 30 | — | — | |
| 伊藤忠テクノソリューションズ | 30 | 51.1 | 196,224 | |
| 電通国際情報サービス | — | 43 | 243,380 | |
| デジタルガレージ | 38.5 | — | — | |
| ネットワンシステムズ | 30 | — | — | |
| 日本ユニシス | 50 | 53.2 | 161,728 | |
| 日本電信電話 | 83 | 257.6 | 621,202 | |
| KDDI | 50 | 131.8 | 405,680 | |
| ソフトバンク | 170 | 145.5 | 202,608 | |
| アルファポリス | 15 | — | — | |
| スクウェア・エニックス・ホールディングス | 35 | 33.1 | 231,369 | |
| カプコン | 60 | 46.8 | 240,552 | |
| コナミホールディングス | 26 | 53.1 | 216,913 | |
| J B C C ホールディングス | — | 120 | 199,080 | |
| ソフトバンクグループ | 130 | 210.1 | 1,386,239 | |
| 卸売業 (3.0%) | | | | |
| 双日 | — | 900 | 218,700 | |
| 神戸物産 | 65 | 39 | 243,750 | |
| c o t t a | 123 | — | — | |
| シップヘルスケアホールディングス | 30 | — | — | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------------------|---------|-------|---------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| シークス | 70 | — | — |
| 伊藤忠商事 | 80 | — | — |
| 丸紅 | — | 900 | 575,640 |
| 三井物産 | 180 | — | — |
| 三菱商事 | 110 | 140 | 351,750 |
| 小売業 (4.2%) | | | |
| 物語コーポレーション | — | 18 | 164,340 |
| クリエイトSDホールディングス | 50 | — | — |
| ネクステージ | — | 190 | 193,420 |
| セブン&アイ・ホールディングス | 65 | 60 | 205,980 |
| リネットジャパングループ | 208.3 | 360 | 145,800 |
| スシローグローバルホールディングス | — | 80 | 197,280 |
| 良品計画 | 60 | — | — |
| ワークマン | 48 | 46.4 | 424,096 |
| イオン | — | 110 | 289,190 |
| ナルミヤ・インターナショナル | 69.6 | — | — |
| ニトリホールディングス | 5 | — | — |
| パローホールディングス | — | 40 | 108,440 |
| ファーストリテイリング | 1.5 | 3.3 | 208,824 |
| 銀行業 (3.1%) | | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 940 | 1,600 | 708,000 |
| 三井住友フィナンシャルグループ | 105 | 228.7 | 713,086 |
| みずほフィナンシャルグループ | 170 | 170 | 24,446 |
| 証券・商品先物取引業 (1.1%) | | | |
| FPG | 130 | — | — |
| SBIホールディングス | 90 | 88.2 | 212,826 |
| 野村ホールディングス | — | 550 | 299,475 |
| 保険業 (1.1%) | | | |
| MS&ADインシュアランスグループホールディングス | 70 | — | — |
| ソニーフィナンシャルホールディングス | 50 | — | — |
| 第一生命ホールディングス | 119 | 201.5 | 323,508 |
| T&Dホールディングス | 200 | 173.9 | 193,029 |
| その他金融業 (1.4%) | | | |
| クレディセゾン | — | 170 | 205,530 |
| オリックス | 140 | 349.2 | 461,642 |
| 不動産業 (2.8%) | | | |
| オープンハウス | — | 40 | 150,600 |
| 飯田グループホールディングス | 60 | — | — |
| ハウスドゥ | — | 130.4 | 129,096 |
| 三井不動産 | 100 | 203.5 | 390,720 |
| 東京建物 | 50 | 469.9 | 606,640 |
| サービス業 (6.0%) | | | |
| 日本M&Aセンター | — | 50 | 264,000 |
| コシダカホールディングス | — | 70 | 32,060 |
| エムスリー | — | 73.8 | 453,132 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------------------------------|-----------|----------|----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| ジャパンベストレスキュシステム | 120 | — | — |
| アミューズ | — | 60 | 141,000 |
| ネクシーズグループ | 28 | — | — |
| オリエンタルランド | 18 | 19 | 273,410 |
| ラウンドワン | 80 | — | — |
| 楽天 | 140 | — | — |
| シンメンテホールディングス | 72 | — | — |
| リクルートホールディングス | 50 | 121.8 | 490,366 |
| 日本郵政 | 180 | — | — |
| ベルシステム24ホールディングス | — | 160 | 276,480 |
| グレイステクノロジー | 15 | — | — |
| GLOBAL BRIDGE HOLDINGS and factory | — | 110 | 135,520 |
| 東京競馬 | — | 35 | 171,500 |
| セコム | 22 | — | — |
| 二チイ学館 | 65 | — | — |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 千株 | 千株 |
| | 銘柄数<比率> | 10,696.8 | 21,444.9 |
| | | 135銘柄 | 142銘柄 |
| | | | <99.1%> |

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

■投資信託財産の構成

2020年8月31日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株 式 | 千円 46,343,815 | % 98.9 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 534,728 | 1.1 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 46,878,543 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月31日)現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|--------------------|-----------------|
| (A) 資 産 | 46,878,543,687円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 295,272,470 |
| 株 式(評価額) | 46,343,815,180 |
| 未 収 入 金 | 180,940,637 |
| 未 収 配 当 金 | 58,515,400 |
| (B) 負 債 | 136,660,241 |
| 未 払 金 | 36,930,241 |
| 未 払 解 約 金 | 99,730,000 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 46,741,883,446 |
| 元 本 | 40,567,449,848 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 6,174,433,598 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 40,567,449,848口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,522円 |

(注1) 期首元本額 24,110,937,060円

追加設定元本額 29,028,514,921円

一部解約元本額 12,572,002,133円

(注2) 期末における元本の内訳

One国内株オープン 14,620,289,995円

One国内株オープン(年2回決算型) 1,327,292,664円

One国内株オープンF(FOFs用)(適格機関投資家専用) 24,619,867,189円

期末元本合計 40,567,449,848円

■損益の状況

当期 自2019年8月30日 至2020年8月31日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 795,274,858円 |
| 受 取 配 当 金 | 795,980,680 |
| そ の 他 収 益 金 | 5,793 |
| 支 払 利 息 | △711,615 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 5,426,586,881 |
| 売 買 益 | 11,161,343,652 |
| 売 買 損 | △5,734,756,771 |
| (C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益 | △208,312,160 |
| 取 引 益 | 77,569,540 |
| 取 引 損 | △285,881,700 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 6,013,549,579 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | △925,813,193 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △1,043,707,867 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 2,130,405,079 |
| (H) 合 計(D+E+F+G) | 6,174,433,598 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(H) | 6,174,433,598 |

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。